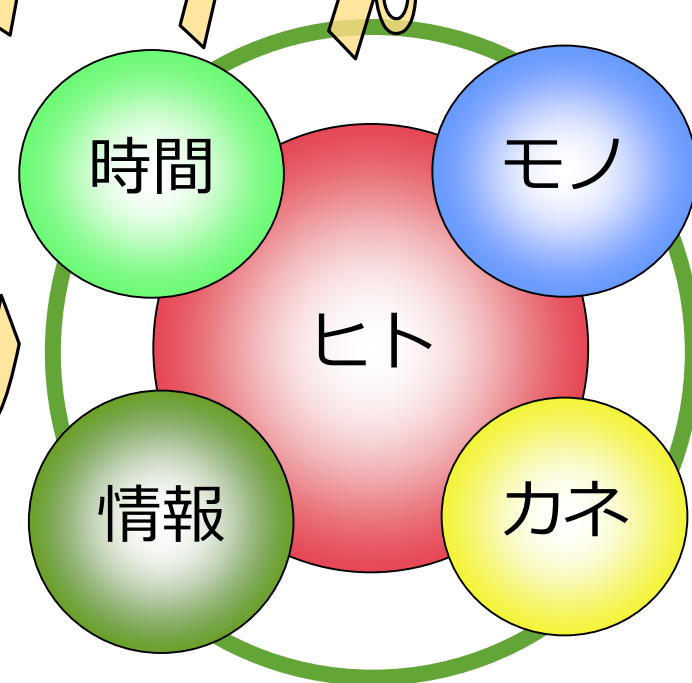


# 狙え！生産性向上・業績アップ ～景気回復の波に乗る～



日時：平成26年

**7月9日(水)**

**13:30～16:00**

16:00～個別相談を受付けます

会場：豊岡市商工会館

(豊岡市日高町日置65-1)

参加対象：豊岡市に本社又は事業所が  
所在する事業者等

定員：30名 参加費：無料

消費税増税、原油高騰等、地方の景気はなかなか上向きになりません。しかし人口減少や高齢化などによる需要の変化に対応した経営戦略を立て、生産性を上げる働き方をすれば、我が社にも景気回復の追い風が吹いてくるかもしれません！

会社の方針が決まり、社員の働き方が変わると会社の生産性が上がり、勝手に儲かる仕組みができる...この機会に自社の経営戦略についてしっかり考えてみませんか？

また、今年度より商工会では豊岡市の委託を受け、生産性向上に取り組み、従業員の処遇改善を行う事業所を計画的に支援をさせていただく事業を実施します。このセミナーはその事業のオープンセミナー・ガイダンスに位置付けており、生産性向上や業務効率化・仕事の見える化を学びたい方には是非参加していただきたい内容です。多数の申込みをお待ちしております！

下記の取組にご興味がおありの方にお勧めします！

- 仕事の見える化、業務フロー図作成
- コストの見直し、業務管理の仕組
- 人事評価制度、会議のあり方、マネジメント教育
- 業務改善提案制度、オープン・ブック・マネジメント（業績数字の公開）
- 自社や商品のブランディング支援
- 営業力、考える力（発想、論理）、段取する力、時間をうまく使う力の向上
- 問題を解決する力、仕事をマネジメントする力（計画、指示、進捗管理）の向上



【講師】Office G&C 代表 中山 正人 氏

神戸学院大学 客員教授／京都工芸繊維大学大学院 非常勤講師 キャリア開発アドバイザー（日本キャリア開発協会）  
ひょうご仕事と生活センター外部相談員

1980年神戸大学経済学部卒業。1999年神戸大学大学院経営学研究科博士課程前期課程修了（MBA）化学繊維メーカー勤務（人事・労務部門）ののち、繊維関係上場企業の経営企画・人事担当執行役員として、経営戦略策定、人事ビジョンの策定、新規事業開発、企業買収、米国ベンチャーとの提携、買収企業経営（取締役・監査役）などに従事。2010年4月、Office G&Cを設立。生産性向上とグローバル化支援を通じて日本企業の存続発展に取り組むことをライフワークとし、企業研修やコンサルティングに従事。マレーシアの大学やコンサルタントと組んで、アジアビジネス人材の育成や事業 展開支援にも取り組んでいます。

FAX送信先

FAX番号 0796-42-4350

豊岡市商工会経営支援課 担当：丸岡・成田

## 労働環境対策事業セミナー 参加申込書

事業所名 (業種： )		TEL ( ) -
所在地 (〒 - )		FAX ( ) -
役職	参加者氏名	豊岡市商工会生産性・効率性（業績）向上事業の取組を希望されますか？
		はい ・ いいえ ・ 検討中

### Office G&C 代表 中山正人氏のコラムより

日本の労働生産性は、先進7カ国中最下位です。日本生産性本部調べ）GDPでは世界第3位の経済大国なのに、一人あたりの生産性は驚くほど低いのです。この状態で、グローバル競争に生き残っていけるのでしょうか？「ウチは、国内市場相手の事業だから...」と安心はできません。また、「うちは中小企業だから」とも言っていられせん。海外から競争相手が入ってくるのを止めることはできません。まして、TPPが動き出すと...

少子化による労働力不足時代は目前に迫っています。いい人材を採用したいと思っても、思うように採用できない「採用氷河期」の到来です。2018年からは、18歳人口がさらに減っていきます。これが「2018年ショック」と言われているものです。一方で、将来への不安から、共働きの家庭が増えています。高齢化に伴い、親の介護をしなければならない人も増えます。毎日の残業を前提にした仕事をするのが難しい人が増えています。企業の屋台骨を支える管理職の中にもそうした人が現れ始めています。「残業ができない＝使えない人」としてしまっは、企業にとって大きな損失です。残業を前提とせずとも仕事が効率的に回る組織にしておかないとよい人材が確保できなくなってしまう。同じ仕事をするなら、より短時間で、より少ない人数で、社員に過大な負担をかけることなくこなせるようにしておかないと、人の面から経営が立ちゆかなくなってしまうのです。

**今こそ生産性を上げるときです！**段取りの悪い仕事、堂々巡りで終わらない会議、繰り返し起きるミス、個人に溜め込まれブラックボックス化する仕事、こんなことが起きていませんか？生産性を阻害するこのような要因は、取り除けるのです。経営者のみなさんがその気になり、社員のみなさんが必要なスキルを身につけ、そしてちょっとした仕組みを作りさえすれば。

人口減によって日本の市場が縮小するため、海外市場に活路を見出すのは必然の流れです。中小企業とて同じです。しかし、生産性の低い（その結果としてスピードが出ない）組織では、TPPの時代（本格的なグローバル化の時代）に生き残っていくのが難しくなります。また、これからの若い人や海外の人々との仕事には、「気働き」を期待しすぎてはいけません。仕事をしくみ化しておくことが大切です。論理的に考え、議論する、段取りよく仕事をする、時間を効率的に使う、個人が仕事をブラックボックス化せず「しくみ化」する、これが生産性の高い組織の条件です。

豊岡市商工会 経営支援課

TEL 0796-42-4751 FAX 0796-42-4350

mail 代表：info@ingnet.jp URL <http://ingnet.jp>

〒669-5311 兵庫県豊岡市日高町日置65-1 担当/丸岡・成田

この事業は兵庫県商工会連合会「労働環境対策事業」の委託を受けて開催します